

左義長があちこちで行われました



(パートナー)のロゴマーク
市民協働のまちづくり



1月12日(日)~13日(月)にかけて、瀬波地区の各町内(集落)で伝統な行事である左義長が行われました。これは、骨組みとなる竹の周りに松や杉の枝葉やわらなどを縄で括り付け、隙間に正月の飾りやお札などを納めて、準備後点火します。その火で餅やすめなどを焼いて食べて「無病息災・家内安全」を祈願します。この伝統行事は子供から大人まで参加してることから、地区住民の連携強化や交流と親睦を図る場として大いに役立っています。



鬼は外！ 福は内！

2月3日は節分の日ということで、瀬波保育園で恒例の豆まきが行われました。最初に園長先生から節分の由来や豆まきをする意味のお話の後、園児に鬼が嫌いなものについて問いかけしてました。そのあと、保育さん演じる鬼が出てくると、園児たちはいっせいに豆に見立てた銀紙を投げつけてました。中には怖くて泣き出す園児やきょとんとしている園児もいてさまざまでした。その鬼たちをやはり保育さん演じる翁が出てきて鬼たちを懲らしめると、お詫びに鬼たちは鬼ダンスを踊りました。その後は鬼たちや翁と一緒に記念撮影したり、園児扮する福の神が他の園児たちにお菓子を撒いてました。



S-CAT(瀬波こどもふれあい隊)とまち協あんしん安全部会合同研修会を開催しました

2月2日(日)に瀬波地域コミュニティセンター2階会議室にてS-CAT(瀬波こどもふれあい隊)と瀬波まちづくり推進協議会あんしん安全部会と合同で研修会を行いました。

当日は21名の隊員及び部員が出席しました。

冒頭、村上警察署瀬波駐在所の梶原巡査から、平成30年中の新潟県内と村上警察署管内の犯罪状況及び平成31年・令和元年の村上警察署管内の犯罪状況について講話していただいたのち、事務局から、防犯ボランティアを行う上での注意点等を、資料を使って話しました。



意見交換では、普段児童と接しているうえでの感想や、昨年はクマが出没して児童の登下校にいろいろ苦慮したこと、児童の登校時の集合場所に路駐の車があって、そこに来れない児童がいるなどいろいろと話が出ました。また、ある隊員からは、「今回このような研修会をしていただき大変良かった。またお願いしたい。」というありがたい言葉をいただきました。

大滝保健師の + 保健師通信 +

みなさん、こんにちは。例年に比べ雪も少なく、暖かった1月も終わりました。とは言ってもまだまだ寒い日が続いていますが、風邪など引いていませんか？

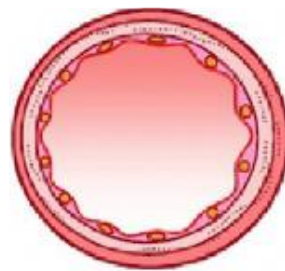
さて、今回は12月号の続きです。12月号では、脳卒中の症状や、すぐに病院へ行くこととお話しました。今回は、脳梗塞の原因についてです。

＜脳梗塞とは＞

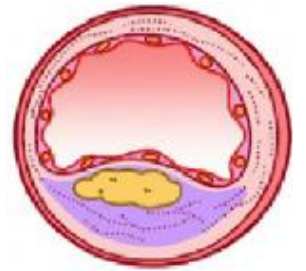
脳動脈にできた血栓や、他の臓器から流れてきた血の塊が詰まり、脳の血流が止まることを言います。

＜脳梗塞の原因は動脈硬化＞

動脈硬化とは、血管の中が狭くなることです。血管の壁が厚くなることで血液の流れが悪くなり、血管が詰まりやすくなります。



正常な血管の断面



動脈硬化が進んだ血管

＜動脈硬化の原因は？＞

血圧や尿酸値が高いと、血管の内側を傷つけます。血糖値が高いと血管をまろくします。中性脂肪やLDL(悪玉)コレステロールが血液中に多いと、血管が詰まる原因になります。血液の流れが悪くなっても自覚症状が無く、突然脳の血管を詰まらせるのが脳梗塞の怖いところです。みなさんの血管は右の絵のようになっていませんか？血管の状態を見るには、血液検査の結果を知る必要があります。病院での検査結果や、市の健診結果を見てみてください。結果の見方が分からない、自分の血管は大丈夫かな？と思った方は、いつでもご相談ください。

村上市役所 保健医療課 瀬波地区担当保健師 大滝菜摘 ☎53-2111 (内線 2442)

【お問い合わせ】

活気あふれる街瀬波まちづくり推進協議会事務局 担当:高橋(市自治振興課自治振興室瀬波地域担当)
村上市瀬波上町4番1号(瀬波地域コミュニティセンター(いこ〜瀬波)内)

【TEL】53-2005 【FAX】53-5557(瀬波地域コミュニティセンター兼用)

【URL】<http://www.senami-machikyo.net> 【メール】info@senami-machikyo.net